

入学生・保護者の皆様へのメッセージ

校長 檀 千 種

皆さん、入学おめでとうございます。今ここには出席していない、在校生、教職員一同も代表して、皆さんを心から歓迎します。今日までずっと、お子様を暖かく支えてこられた保護者の皆様、お子様のご入学、誠におめでとうございます。心よりお祝いを申し上げます。

さて、今日、最初のメッセージとして、皆さんに強く伝えたいことがあります。

それは、「いのちと、将来を大切にしてほしい」ということです。

あなた自身のいのちと健康、周囲の大事なひとのいのちと健康を守ることが、今のあなたの使命です。本校の校訓の一つ「自律」を、伊川谷北高生として実行してください。自分でしっかり考え、判断して、行動していきましょう。

同時に、皆さんは、自分自身の将来についても大切に考え、行動して行ってください。もう、春休みではありません。本来なら、学校生活で、授業やホームルーム、部活動を通して、さまざまなことを学び、将来に向けて力をつけていく時期です。長い目で見た時に、社会人として21世紀の社会を生きていくために、その前段階として進学や就職のために求められる力、学力の水準は、今回のことがあっても変わるものではありません。

将来に向けて、皆さんが、こんな時であっても、高校生活になじみ、学力を伸ばしていけるよう、学校としても工夫をし、支援をしていきますので、安心してしっかり取り組んで行ってください。

今、入学にあたっての、皆さんの「願い」は何ですか。

学校は、そこにかかわるすべての人の、未来への希望、願いをかなえていく場所です。生徒の皆さんが夢や願いをかなえ、健やかに成長する過程にかかわっていくことは、保護者の方々にとっても、地域の方々にとっても、わたしたち教職員にとっても、かけがえのない喜びです。なぜならわたしたちは、皆さんの中に未来への希望を見出すことができるからです。

臨時休業が長期化していく中で、不安なこと、心配なことも増えてくるかと思えます。その時は担任の先生や、すでに部活動の見学や体験に行ったひとは部活の顧問の先生など、先生たちに、遠慮なく相談をしてください。みなさんを守り、みなさんのいのちと将来を大切にすることが、私たちの仕事です。

校訓「自律 敬愛 協調 創造」を具体的に行動で示すことが、今こそ求められています。「いのちと、将来を大切にする」を合い言葉に、伊川谷北高生としての誇りと自覚をもって日々を過ごしていきましょう。

保護者の皆様、お子様にとっては、本校でのこれからの三年間は、「自立」における自分の人生の在り方を模索し、将来の道筋を決める大切な時期になります。私たち教職員も、お子様の成長と自立におき、必要な資質や能力を伸ばすことができるよう、全力で指導・支援させていただきたいと思えます。どうか、本校との連携を密にさせていただくとともに、本校教育に対しまして、格別のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお祝い申し上げます。

PTA会長 小村 進一

保護者の皆様、このたびは大切なお子様のご入学、おめでとうございます。心よりお喜び申し上げます。

高等学校での3年間は、お子様の学校生活に保護者としても参加することのできる最後の機会となるかもしれません。是非、折にふれて学校行事、PTA活動にご参加ください。

PTAは先生方とともに、お子様の高校生活を応援していきたいと思っています。

3年間、どうぞよろしくお願いいたします。